

鳥栖市(佐賀県)の一体的実施

平成24年8月1日事業開始

市役所東別館内に「ジョブナビ鳥栖」を開設し、市とハローワークによる生活保護受給者、住宅手当受給者等に対する一体的支援等を効果的・効率的に実施

市

福祉サービス、相談の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・生活保護受給者、住宅手当受給者、児童扶養手当受給者、一般求職者に対する支援

② 協定・事業計画

- ・鳥栖市長と佐賀労働局長との間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を鳥栖市と佐賀労働局との間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。平成24年3月28日締結

③ 運営協議会

- ・鳥栖市職員、佐賀労働局職員、ハローワーク鳥栖職員及び有識者をメンバーとする運営協議会を設置(鳥栖市環境経済部長が会長)

市役所東別館に「ジョブナビ鳥栖」を設置。身近な市役所で、予約制で国の職員が対応し、福祉から就労までの一体的支援等を実現。

(1) 実施体制

市

- ・社会福祉課 就労支援員 1名
- ・こども育成課 母子自立支援員 1名
婦人相談員 1名

国

- ・就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・求人情報提供端末2台
- ・職業紹介端末2台を配置

(2) 事業目標と取組状況 【平成24年8月1日～平成25年3月31日】

	24年度事業目標	取組状況(平成24年9月末時点)
生活保護受給者	支援対象者数:27人 就労目標:11人	支援対象者数:11人 就職件数:7人(紹介就職:6人)
住宅手当受給者	支援対象者数:27人 就労目標:17人	支援対象者数:5人 就職件数:3人(紹介就職:0人)
児童扶養手当受給者	支援対象者数:3人 就労目標:2人	支援対象者数:36人 就職件数:17人(紹介就職:13人)
一般求職者	新規求職者数:320人 就職目標:105人 (新規求職者の32.7%)	新規求職者数:38人 就職件数:12人(紹介就職:10人) 新規就職率:31.6%

ジョブナビ鳥栖を開設しました

鳥栖市長 橋本康志



「鳥栖市就労支援センター」、愛称「ジョブナビ鳥栖」を平成24年8月1日に開設しました。これは、鳥栖市と佐賀労働局との間で3月に締結した「雇用、福祉等の施策を一体的に実施するための協定」の具体策のひとつとして実現したものです。

ここでは、ハローワーク鳥栖からの就職支援ナビゲーターと、鳥栖市の社会福祉課の就労支援員、こども育成課の母子自立支援員、婦人相談員による共同のチームを組織しています。各々のノウハウを持ち寄ることにより、生活困窮者、ひとり親家庭等に対し、より効果的な職業相談や就業支援が期待できると考えています。もちろん、ここジョブナビ鳥栖では、一般の求職者への就職支援も行いますので、市民の皆様への利便性向上も併せて実現できました。

開設から1ヶ月の実績ですが、既に150件を超える相談件数に達しています。

現在の雇用情勢は、いまだ厳しい状況下であり、雇用のミスマッチも散見されます。鳥栖市においても生活保護受給者数は増加傾向にあり、一人でも多くの方が自立した生活を営んでいただくために、この機能を十二分に生かしてお手伝いしていく所存です。

ジョブナビ鳥栖については、今後も労働局との連携を密にして業務内容にも磨きをかけ、「住みたくなるまち 鳥栖」の実現に寄与していきたいと考えています。